

§ 脚本家・演出家

渡辺 和徳

(わたなべ かずのり)

TEL 080-3405-3201

E-mail k.nabe10@gmail.com

SITE <http://www.kazz-spot.com>



1978年、東京都生まれ。1999年、つかこうへいが主宰する劇団、北区つかこうへい劇団に入団。つかこうへいに文才を認められ、氏のもとで作・演出を学ぶ。

2003年、少年隊ミュージカル PLAYZONE「Vacation」で脚本業を開始。以降、商業演劇を中心に数多くの演劇作品の脚本・演出を手がける。

2010年、つかこうへいの逝去に伴い、北区つかこうへい劇団は解散。後継団体「特定非営利活動法人 北区AKT STAGE」に監事として法人運営に携わる。

2014年、同じくつかこうへいに師事したメンバーと9PROJECTを設立し、70～80年代の初期のつかこうへい作品と自身のオリジナル作品を上演。2017年、北区AKT STAGEを退団。

現在は舞台、映像を問わず脚本・演出を手がける他、演技・脚本・児童向けなど、各種ワークショップの講師も行っている。

§ 主な脚本作品

青山劇場「少年隊PLAYZONE」（脚本等）

明治座「あずみ」（潤色）

新宿コマ劇場・青山劇場「SAMURAI7」（脚本）

青山劇場「女信長」（脚本）

明治座「大江戸緋鳥808」（脚本）

明治座「神州天馬侠」（脚本）

明治座「巴御前」（脚本）

サンシャイン劇場 他「広島に原爆を落とす日」（潤色）

新国立劇場・中劇場「AZUMI幕末編」（脚本）

新橋演舞場 他「寝盗られ宗介」（潤色）

§ 児童向けの活動

2016年より、ベネッセコーポレーションが主催する、しまじろうコンサートの脚本を担当。

2019年4月、小学生～高校生までを対象とした演劇スクール「9ROOM」を開講。

2001～2017年まで、北区つかこうへい劇団 児童教室（現・北区 AKT STAGE 児童ダンス☆演劇教室／東京都北区・北区文化振興財団 共催）の講師を担当。5～12歳の児童を対象にダンス・演劇を教え、発表会の台本も執筆した。